

# 令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 就業支援課  
 担当名: 障害者・若年者支援担当  
 内線: 4538 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P68	埼玉で働く・ジモト就職促進事業			一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	若者正規雇用化拡大事業費	
事業期間	令和2年度～令和8年度	根拠法令	労働施策総合推進法第5条			針路	07	誰もが活躍し共に生きる社会の実現	
					分野施策	0701	就業支援と雇用環境の改善		SDGsゴール 8 SDGsターゲット 8-5, 8-6
1 事業概要	県内企業で働くことの魅力を県内大学や県内高校に伝えるとともに、県内企業と大学生及び高校生とのマッチングを支援することで、県内企業の人材確保や、大学生や高校生の安定就業を促進する。  ア AIしごと診断・マッチング等 イ 埼玉県企業ガイド・企業と大学の交流会 ウ 企業説明会@メタバース エ 若者の地元就職・就業継続・再チャレンジ支援			5 事業説明 (1) 事業内容 県内企業で働くことの魅力を県内の大学や高校に伝えるとともに、県内企業と大学生及び高校生とのマッチングを支援する。 (2) 事業計画 ア AIしごと診断・マッチング等 大学生の就職活動の効率化とともに、県内企業への正社員就職促進を図る。 (ア) AIしごと診断・マッチングシステムの制作、動画コンテンツ配信 (イ) プレ就活期向けの正社員就職の意識醸成 (ウ) オープンカンパニー体験会 イ 企業ガイドの運営等 (ア) 企業ガイドWEBサイト運営 広く県内企業をPRするため、スマホで利用できるWEBサイトを運営する。 (イ) 企業と大学の交流会 学生の円滑な地元就職を促進するため、企業及び大学担当者の情報交換の場を設ける。 ウ 企業説明会@メタバース 埼玉県のメタバースプラットフォームを用いて合同企業説明会を実施する。 エ 若者の地元就職、就業継続、再チャレンジ支援 (ア) 県立高校の卒業生とその親に相談窓口や就業支援メニューを周知する。 (イ) 応援メッセージやチラシ、カードの配布、「お守り」LINEスタンプの発行 (ウ) 高校生向けオンライン企業説明会の開催 (エ) 市町村地元就職促進 国が指定する条件不利地10市町村のうち、2町にある企業への就職に係る補助金の交付 (3) 事業効果 県内大学・県内高校の県内企業就職者割合の向上及び企業の人材不足の解消 【活動指標(アウトプット)】 AIシステム登録者(大学生10,000人)、プレ就活期向け企業説明会等参加者(100人)、オープンカンパニー体験会参加者(延べ100人)、企業ガイド(掲載600社、閲覧5,000回) 【成果指標(アウトカム)】 ・新たにAIシステムを利用して県内企業に正社員として就職した人数(令和8年: 大学生1,000人) ・企業ガイド掲載企業のうち、県内大学の学生を採用した企業の割合(令和8年: 43%) ・県内大学新規卒業者に占める不安定雇用者の割合(令和8年: 3.9%) (4) 補正予算の概要 ア AIしごと診断・マッチング等 新しい地方経済・生活環境創生交付金の充当による財源更生					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10) 【内閣府】新しい地方経済・生活環境創生交付金 アの一部(国1/2、県1/2) エの一部(国1/2、県1/4)市町村1/4									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用)(款)労働費 (細目)地域雇用対策費(細節)地域雇用対策費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	県債						
決定額	0	7,500	△5,000					△2,500	35,792
現計額	35,792	171	9,000					26,621	

## 事業内訳書

事業名	埼玉で働く・ジモト就職促進事業		
単位事業名	A I しごと診断・マッチングシステム等	予算額	0千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 労政費補助金	7,500	—	【内閣府】 新しい地方経済・生活環境創生交付金 補助率 定額
県債・ 労働債	△5,000	—	就業支援システム整備事業債
一般財源	△2,500	—	
合計	0	—	